群馬県内大学等の健康に関する相談窓口

大　学		
育英大学	保健室	027-352-1981(代表)
関東学園大学	学生支援センター	0276-32-7800(代表)
共愛学園前橋国際大学	保健室	027-266-7575(代表)
桐生大学	ウェルネスセンター	0277-76-2400(代表)
群馬県立県民健康科学大学	保健室	027-235-1211(代表)
群馬県立女子大学	保健室	0270-65-8511(代表)
群馬医療福祉大学	学生課 学生相談係	027-253-0294
	藤岡キャンパス	0274-24-2941(代表)
群馬大学	健康支援総合センター	027-220-7161
	医学部学事・学生支援係	027-220-7796
	理工学部保健室	0277-30-1044
群馬パース大学	健康管理センター	027-388-0424
上武大学	保健室	0274-20-2115(代表)
高崎経済大学	保健室	027-343-5418
高崎健康福祉大学	健康福祉学部 保健室	027-352-1290
	保健医療学部 保健室	027-352-1291
高崎商科大学	保健室	027-347-3399(代表)
東京福祉大学	総務課	0270-20-3675
	保健管理センター	0270-40-3246
東洋大学(板倉キャンパス)	事務課医務室	0276-82-9123
前橋工科大学	保健室	027-265-0111(代表)
短 期 大 学		
育英短期大学	保健室	027-352-1981(代表)
新島学園短期大学	学務課	027-326-1155(代表)
共愛学園前橋国際大学短期大学部	保健室	027-231-8286(代表)
高　専		
群馬工業高等専門学校	保健室	027-254-9065

編集後記

この冊子は、群馬県内にある大学・短期大学・高等専門学校の保健管理担当者（保健師、養護教諭、看護師など）が集まり、学生のみなさんに健康についての意識や知識を高めてもらうことを目的に共同で作成しました。

昨年4月、この冊子を約6,300名の大学生等に配布しました。そのうち、3,354 名の大学生（18歳 86%、19歳10%、20歳以上4%）にアンケートに協力していただきました。関心度の高かった項目順にするなどアンケート結果を盛り込んだ内容となっています。

大学等には、学生生活を健康に過ごせるように相談窓口が設置されています。体調がすぐれない、悩みを聞いてほしいなど心配なこと、不安なことなどがあれば、相談に来てください。みなさんがよりよいキャンパスライフを送るために、この冊子が役立つことを願います。

監　修

竹内　一夫（群馬大学健康支援総合センター 教授）

宮﨑　博子（群馬大学健康支援総合センター 医師）

はじめて群馬で暮らす方へ

地理・風土・方言・郷土料理

「雷と空っ風」「かかあ天下」が代名詞の群馬県は、日本列島のほぼ中央にある内陸県で、美しい大自然に恵まれている所です。県西・県北の県境には 2000m級の山々が連なり、厳冬期には−10℃以下になる所もある一方、南東部には関東平野が開け、盛夏期には 40℃近くまで気温が上がるなど、「夏暑く・冬寒い」のが特徴です。

代表的な方言には、語尾に～べえ、～だんべえが付きます。語気が強く、まるで言い争いでもしているのかと最初は感じるかもしれませんね。いろいろな方言を調べるのも面白いですよ。

郷土料理は、小麦の栽培に適した環境から生まれたもので、うどん・おきりこみ・焼きまんじゅう、こんにゃく料理、川魚料理などがあります。

観光

草津・四万・水上・伊香保などの温泉地や日帰り温泉がたくさんあります。また、スキーやスノボなどウインタースポーツも楽しめます。

♪夏が来れば思い出す～の「尾瀬」には、水芭蕉やニッコウキスゲの季節に行くといいですね。レジャースポットとしては、世界文化遺産に登録された富岡製糸場をはじめ、群馬サファリパーク、伊香保グリーン牧場、ぐんまフラワーパーク、大理石村・ロックハート城などがあります。2017年には、上野三碑がユネスコ「世界の記憶」に登録されました。お友達と出かけてみませんか。

© 群馬県 ぐんまちゃん 00023-01